

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第 201 号

2014 年 6 月 12 日

日本医労連

増員・夜勤改善闘争本部

TEL: 03-3875-5871

「廃案しかない！医療・介護総合法案」院内集会開催

2014 年 6 月 12 日（木）、4.24 ヒューマンチェーン実行委員会、ドクターズデモンストレーション実行委員会、医療団体連絡会議（医労連、医療福祉生協連、民医連、患者同盟、新医協、保団連）の主催で、「廃案しかない！医療・介護総合法案」院内集会在、参議院会館講堂にて



開催され、200 名が参加しました。共産党・小池議員をはじめ、4 党（共産、民主、生活、維新）から 6 名の国会議員も駆けつけ、「超党派で廃案に追い込む決意」を語られました。

保団連住江会長、ヒューマンチェーンの呼びかけ人の本田宏さん（済生会栗橋病院院長補佐）や、植山直人さん（全国医師ユニオン代表）は、医師の立場から、「医療の崩壊を招く法案は廃案しかない！」と強く訴えました。

日本医労連山田委員長からは「7:1 の導入で手厚い看護体制になったはずが、日本医労連看護実態調査では、慢性疲労が 7 割超える実態。この法案が通ってしまえば、現場の疲弊は増し、離職に拍車がかかる！なんとしても廃案に」と語られ、最後に三浦宜子書記次長が、力強くアピール文が読み上げ、参加者の熱気のなかで集会は終了しました。



「非正規ではたらくなかまの全国交流集会」大成功！

6 月 7 日～8 日、福岡で開催された「第 22 回非正規で働く仲間の全国交流集会」が開催され、日本医労連からは 2 全国組合 21 県医労連から 115 名（全体では 14 単産・36 地方組織から 750 名）が参加しました。現地・福岡からは 40 名が参加し、集会要員や産別交流会の準備など集会成功にむけて大奮闘いただきました。

記念講演は『ダンダリン 101』の原作者・田島隆さんが行い、リレートークでは「福岡市民病院の雇止め撤回、職場復帰のたたかい」（福岡市立病院労組）、「北海道勤医労の組織拡大の取り組み」、「パ臨ジャーも活躍中！パ臨連結成で取り組みを飛躍」（池田中執・かごしまパ臨連）と 7 本中 3 本を、医労連の仲間が報告を行いました。

医労連参加者の交流会には 92 名が参加。福岡県医労連吉岡委員長から歓迎のあいさつを頂き、おおいに交流を深め、最後は非正規分野の運動と組織拡大の前進めざして、福岡県医労連日高書記長の団結ガンバローで決意を固めあいました。



「アベ NO THANK YOU」
ワッペンをつけて、
医療・介護総合法案は廃
案に追い込むぞ～！！
ガンバロ～！！